

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床画像学		講義	小山 泰平	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
診療放射線技師の業務拡大によって画像診断における読影の補助を行うことが求められるようになった。 この授業では医用画像の正常所見や異常所見及び緊急対応を要する画像所見について学習し、基礎的な読影力を身につけることを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 医用画像を読影し、代表的な異常所見を指摘できる。 2. 緊急対応を要する疾患について学び、画像所見に緊急性があるかどうか評価できる。				
授業計画				
回	内容			
1	骨・関節の疾患と異常所見			
2	脳の疾患と異常所見Ⅰ			
3	脳の疾患と異常所見Ⅱ			
4	脳の疾患と異常所見Ⅲ			
5	呼吸器の疾患と異常所見Ⅰ			
6	呼吸器の疾患と異常所見Ⅱ			
7	循環器の疾患と異常所見Ⅰ			
8	循環器の疾患と異常所見Ⅱ			
9	消化器の疾患と異常所見Ⅰ			
10	消化器の疾患と異常所見Ⅱ			
11	消化器の疾患と異常所見Ⅲ			
12	泌尿器・生殖器の疾患と異常所見Ⅰ			
13	泌尿器・生殖器の疾患と異常所見Ⅱ			
14	外傷疾患と異常所見			
15	まとめと解説			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
画像診断コンパクトナビ 第4班		百島祐貴	医学教育出版社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				
授業の進度により授業内容を変更することがある。				